

授業計画 (シラバス)

【2025年度入学生対象】

東海工業専門学校金山校

① 科目名	一般教養																																																				
② 対象学科	工業専門課程 土木工学科	③ 履修学年	1																																																		
④ 必修・選択の別	必修	⑤ 時間数	32																																																		
⑦ 担当教員(代表)	辻 喜博	⑧ 実務経験																																																			
⑨ 評価基準	定期試験を各100点満点として実施し、60点以上を合格とする。																																																				
⑩ 授業の目的・目標	建設技術者として、専門分野だけにとどまらず幅広い知識を身につけ、社会人としての常識やマナーを身につけ、実社会に即応できる能力を養う。																																																				
⑪ 授業の概要	入社試験等でよく出題される、漢字の読み、漢字の書き取り、四字熟語、および生活風習、日本史、世界史、法律、英単語、時事等を中心に、社会人になる上での基礎知識を修得する。																																																				
⑫ 授業内容・授業計画	<table border="1"> <tr><td>1 ~ 2 時間目</td><td>漢字の書き取り</td></tr> <tr><td>3 ~ 4 時間目</td><td>漢字の読み</td></tr> <tr><td>5 ~ 6 時間目</td><td>四字熟語</td></tr> <tr><td>7 ~ 9 時間目</td><td>常識 (生活、慣習、祝日)</td></tr> <tr><td>10 ~ 11 時間目</td><td>常識 (日本史)</td></tr> <tr><td>12 ~ 13 時間目</td><td>常識 (世界史)</td></tr> <tr><td>14 ~ 15 時間目</td><td>常識 (文学史)</td></tr> <tr><td>16 ~ 17 時間目</td><td>常識 (民法)</td></tr> <tr><td>18 ~ 19 時間目</td><td>常識 (名言、および人名)</td></tr> <tr><td>20 ~ 21 時間目</td><td>常識 (英単語)</td></tr> <tr><td>22 ~ 23 時間目</td><td>常識 (時事、略語)</td></tr> <tr><td>24 ~ 25 時間目</td><td>就職対策 (論文・作文の書き方)</td></tr> <tr><td>26 ~ 29 時間目</td><td>就職対策 (面接の受け方、自己PR)</td></tr> <tr><td>30 ~ 32 時間目</td><td>就職対策 (手紙の書き方)</td></tr> <tr><td>~ 時間目</td><td></td></tr> <tr><td>~ 時間目</td><td></td></tr> <tr><td>~ 時間目</td><td></td></tr> <tr><td>~ 時間目</td><td></td></tr> <tr><td>~ 時間目</td><td></td></tr> <tr><td>~ 時間目</td><td></td></tr> <tr><td>~ 時間目</td><td></td></tr> <tr><td>~ 時間目</td><td></td></tr> <tr><td>~ 時間目</td><td></td></tr> <tr><td>~ 時間目</td><td></td></tr> <tr><td>~ 時間目</td><td></td></tr> </table>			1 ~ 2 時間目	漢字の書き取り	3 ~ 4 時間目	漢字の読み	5 ~ 6 時間目	四字熟語	7 ~ 9 時間目	常識 (生活、慣習、祝日)	10 ~ 11 時間目	常識 (日本史)	12 ~ 13 時間目	常識 (世界史)	14 ~ 15 時間目	常識 (文学史)	16 ~ 17 時間目	常識 (民法)	18 ~ 19 時間目	常識 (名言、および人名)	20 ~ 21 時間目	常識 (英単語)	22 ~ 23 時間目	常識 (時事、略語)	24 ~ 25 時間目	就職対策 (論文・作文の書き方)	26 ~ 29 時間目	就職対策 (面接の受け方、自己PR)	30 ~ 32 時間目	就職対策 (手紙の書き方)	~ 時間目		~ 時間目		~ 時間目		~ 時間目		~ 時間目		~ 時間目		~ 時間目		~ 時間目		~ 時間目		~ 時間目		~ 時間目	
1 ~ 2 時間目	漢字の書き取り																																																				
3 ~ 4 時間目	漢字の読み																																																				
5 ~ 6 時間目	四字熟語																																																				
7 ~ 9 時間目	常識 (生活、慣習、祝日)																																																				
10 ~ 11 時間目	常識 (日本史)																																																				
12 ~ 13 時間目	常識 (世界史)																																																				
14 ~ 15 時間目	常識 (文学史)																																																				
16 ~ 17 時間目	常識 (民法)																																																				
18 ~ 19 時間目	常識 (名言、および人名)																																																				
20 ~ 21 時間目	常識 (英単語)																																																				
22 ~ 23 時間目	常識 (時事、略語)																																																				
24 ~ 25 時間目	就職対策 (論文・作文の書き方)																																																				
26 ~ 29 時間目	就職対策 (面接の受け方、自己PR)																																																				
30 ~ 32 時間目	就職対策 (手紙の書き方)																																																				
~ 時間目																																																					
~ 時間目																																																					
~ 時間目																																																					
~ 時間目																																																					
~ 時間目																																																					
~ 時間目																																																					
~ 時間目																																																					
~ 時間目																																																					
~ 時間目																																																					
~ 時間目																																																					
~ 時間目																																																					
⑬ その他	教科書	出版社：																																																			
	教材	著者：																																																			
配布資料																																																					
備考			科目コード 10001																																																		

授業計画 (シラバス)

【2025年度入学生対象】

東海工業専門学校金山校

① 科目名	数学				
② 対象学科	工業専門課程 土木工学科	③ 履修学年	1		
④ 必修・選択の別	必修	⑤ 時間数	80	⑥ 授業形態	講義
⑦ 担当教員(代表)	中村 央基	⑧ 実務経験	施工実務経験者		
⑨ 評価基準	定期試験を各100点満点として実施し、60点以上を合格とする。				
⑩ 授業の目的・目標					
<p>土木・測量の数学では、あらゆる事象がすべて既成公式化されたり、またはそれに近い形で固定化されている。よって、あくまでも、じっくり自分の中で熟成された計算能力のみが必要である。ここで学ぶ数学において、自分の技術を支えとなるように基本的数学から応用まで理解させる。</p>					
⑪ 授業の概要					
関数とグラフ、指数と対数、三角関数、ベクトル、微分法、積分法、行列について修得する。					
⑫ 授業内容・授業計画					
1 ~	5 時間目	関数と変数・一次関数とグラフ			
6 ~	10 時間目	せん断力、モーメント			
11 ~	15 時間目	連立一次方程式			
16 ~	20 時間目	2次関数のグラフ			
21 ~	25 時間目	グラフと方程式			
26 ~	30 時間目	指数、対数・常用対数			
31 ~	35 時間目	三角関数			
36 ~	40 時間目	ベクトル			
41 ~	45 時間目	導関数			
46 ~	50 時間目	高次導関数			
51 ~	55 時間目	微分の応用、偏微分			
56 ~	60 時間目	積分、不定積分			
61 ~	65 時間目	置換積分法、部分積分法			
66 ~	70 時間目	定積分			
71 ~	75 時間目	行列			
76 ~	80 時間目	測量・土木施工関連応用計算			
~	時間目				
~	時間目				
~	時間目				
~	時間目				
~	時間目				
~	時間目				
~	時間目				
~	時間目				
⑬ その他	教科書	工業数学	出版社：	東工専	
			著者：	小川明治 他	
	教材	配布資料			
備考			科目コード	10002	

授業計画 (シラバス)

【2025年度入学生対象】

東海工業専門学校金山校

① 科目名	測量 I		
② 対象学科	工業専門課程 土木工学科	③ 履修学年	1
④ 必修・選択の別	必修	⑤ 時間数	80
⑦ 担当教員(代表)	成田 節雄	⑧ 実務経験	
⑨ 評価基準	定期試験を各100点満点として実施し、60点以上を合格とする。		
⑩ 授業の目的・目標			
<p>測量は、正確な位置を図に書き残しておく目的から発展した技術である。その測量の用語・目的や分類を知り、角測量・高低測量・距離測量等の測地分野の測量士補試験受験のための基本事項を理解させた後、地点位置決定のための測量について理解させる。</p>			
⑪ 授業の概要			
<p>測量の総論および測量のための数学について修得した後、トータルステーション・レベル・GNSS測量機等の取扱い、基準点測量・水準測量・汎地球航法衛星システム等測地分野について修得する。</p>			
⑫ 授業内容・授業計画			
1 ~ 7 時間目	角測量の概要 (トランシットの構造等)		
8 ~ 14 時間目	野帳の記入方法		
15 ~ 21 時間目	トラバース測量の種類		
22 ~ 28 時間目	トラバース測量の作業測量の歴史		
29 ~ 35 時間目	トラバース測量の計算、調整		
36 ~ 42 時間目	距離測量の概要		
43 ~ 49 時間目	水準測量の概要 (レベルの構造等)		
50 ~ 56 時間目	直接水準測量		
57 ~ 63 時間目	野帳の記入方法		
64 ~ 70 時間目	誤差の調整		
71 ~ 77 時間目	成果表		
78 ~ 80 時間目	GNSS測量の概要		
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
⑬ その他	教科書	鉄則！測量士補合格ノート	出版社：東京法経学院
	教材	配布資料	著者：
備考			科目コード 10003

授業計画 (シラバス)

【2025年度入学生対象】

東海工業専門学校金山校

① 科目名	測量 II		
② 対象学科	工業専門課程 土木工学科	③ 履修学年	1
④ 必修・選択の別	必修	⑤ 時間数	80
⑦ 担当教員(代表)	鈴木 将仁	⑧ 実務経験	
⑨ 評価基準	定期試験を各100点満点として実施し、60点以上を合格とする。		
⑩ 授業の目的・目標			
<p>地点位置決定の後に続く地形図作成までの流れを把握した後、路線測量、河川測量、面積体積計算方法を理解させる。特に路線測量については中心線測量、縦断面測量、横断面測量、土量計算、それぞれの繋がりについて理解させる。</p>			
⑪ 授業の概要			
<p>地形測量・写真測量・地図編集等の測図分野と路線測量・河川測量・面積体積計算等応用測量分野について修得する。</p>			
⑫ 授業内容・授業計画			
1 ~ 5 時間目	地形測量概論		
6 ~ 10 時間目	T S地形測量		
11 ~ 15 時間目	写真測量概説		
16 ~ 20 時間目	空中写真の撮影法・空中写真の判読		
21 ~ 25 時間目	空中写真の実体視・実体図化機による測定		
26 ~ 30 時間目	航空写真測量の計画とその問題点		
31 ~ 35 時間目	航空写真による地図作成地図編集作業		
36 ~ 40 時間目	編集 (地形図原図)		
41 ~ 45 時間目	U T M図法と平面直角座標系		
46 ~ 50 時間目	路線測量の概要		
51 ~ 55 時間目	単曲線の設置・クロソイド曲線の設置		
56 ~ 60 時間目	縦断面測量・横断面測量・座標の逆計算		
61 ~ 65 時間目	面積計算・体積計算 (土量計算)		
66 ~ 70 時間目	河川測量の概要		
71 ~ 75 時間目	深淺測量・流速の観測		
75 ~ 80 時間目	流量計算測量士補演習		
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
⑬ その他	教科書	鉄則！測量士補合格ノート	出版社：東京法経学院
	教材	配布資料	著者：
備考			科目コード 10004

授業計画 (シラバス)

【2025年度入学生対象】

東海工業専門学校金山校

① 科目名	土木材料学		
② 対象学科	工業専門課程 土木工学科	③ 履修学年	1
④ 必修・選択の別	必修	⑤ 時間数	32
⑦ 担当教員(代表)	杉浦 孝文	⑥ 授業形態	講義
⑧ 実務経験	施工実務経験者		
⑨ 評価基準	定期試験を各100点満点として実施し、60点以上を合格とする。		
⑩ 授業の目的・目標			
土木構造物の設計や施工において、それぞれの目的や機能を果たすよう材料学の知識を理解させる。材料の物性を理解し、材料の特性を把握して、各方面での応用を考えさせ、工場あるいは現場での品質管理を理解させる。			
⑪ 授業の概要			
土木工学に必要な材料について、基礎的内容を修得する。			
⑫ 授業内容・授業計画			
1 ~ 2 時間目	総論		
3 ~ 4 時間目	金属材料		
5 ~ 6 時間目	石材		
7 ~ 8 時間目	セメント		
9 ~ 10 時間目	混和材料		
11 ~ 12 時間目	コンクリートの基礎		
13 ~ 16 時間目	配合		
17 ~ 18 時間目	コンクリートの試験		
19 ~ 20 時間目	コンクリートの品質管理		
21 ~ 22 時間目	各種コンクリート		
23 ~ 24 時間目	コンクリート製品		
25 ~ 26 時間目	歴青材料		
27 ~ 28 時間目	土材料		
29 ~ 30 時間目	高分子材料		
31 ~ 32 時間目	木材・火薬類		
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
⑬ その他	教科書	1級土木施工第1次検定徹底図解テキスト & 問題集	出版社： ナツメ社 著者： 田村正隆
	教材	配布資料	
備考			科目コード 10008

授業計画 (シラバス)

【2025年度入学生対象】

東海工業専門学校金山校

① 科目名	土質工学		
② 対象学科	工業専門課程 土木工学科	③ 履修学年	1
④ 必修・選択の別	必修	⑤ 時間数	64
⑦ 担当教員(代表)	梅田 忠	⑧ 実務経験	
⑨ 評価基準	定期試験を各100点満点として実施し、60点以上を合格とする。		
⑩ 授業の目的・目標			
<p>土木構造物の基礎を作るためには、土の性質を知り適切な工法で工事しなければならない。土質工学では適切な品質特性を調べるための試験方法から、基本的性質や力学的性質を求め、設計計算へ活用するまでを理解させる。</p>			
⑪ 授業の概要			
<p>土の基本的性質より利用価値を調べる。 土の工学的性質より基礎や杭の支持力を求める。 各種試験の結果より施工管理方法の知識を修得する。</p>			
⑫ 授業内容・授業計画			
1 ~ 2 時間目	序論		
3 ~ 8 時間目	土の基本的性質		
9 ~ 14 時間目	土の分類		
15 ~ 20 時間目	透水と排水		
21 ~ 25 時間目	地盤内の応力分布		
26 ~ 30 時間目	圧密		
31 ~ 35 時間目	土のせん断強さ		
36 ~ 40 時間目	土圧		
41 ~ 45 時間目	斜面の安定		
46 ~ 50 時間目	基礎の支持力		
51 ~ 55 時間目	土の締め固め		
56 ~ 60 時間目	路盤・路床		
61 ~ 64 時間目	土質調査		
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
⑬ その他	教科書	土質力学概論	出版社： 実教出版
			著者：
	教材	配布資料	
備考			科目コード 10013

授業計画 (シラバス)

【2025年度入学生対象】

東海工業専門学校金山校

① 科目名	建設機械工学		
② 対象学科	工業専門課程 土木工学科	③ 履修学年	1
④ 必修・選択の別	必修	⑤ 時間数	16
⑦ 担当教員(代表)	田口 朗	⑥ 授業形態	講義
⑧ 実務経験	施工実務経験者		
⑨ 評価基準	定期試験を各100点満点として実施し、60点以上を合格とする。		
⑩ 授業の目的・目標			
土木工事計画や施工業務が担える実力を養成するため、建設機械の能力を理解させる。			
⑪ 授業の概要			
建設機械を有効活用できる知識と、作業能力の算定・機械組合せ施工方法などは積算基礎資料となるため、活用法を修得する。			
⑫ 授業内容・授業計画			
1 ~ 4 時間目	建設機械と施工法		
5 ~ 8 時間目	機械化施工の基礎知識		
9 ~ 12 時間目	土工計画・事前調査・工事計画		
13 ~ 16 時間目	各種機械の作業能力の算定		
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
⑬ その他	教科書	1級土木施工第1次検定徹底図解テキスト &問題集	出版社： ナツメ社 著者： 田村正隆
	教材	配布資料	
備考			科目コード 10018

授業計画 (シラバス)

【2025年度入学生対象】

東海工業専門学校金山校

① 科目名	環境交通工学		
② 対象学科	工業専門課程 土木工学科	③ 履修学年	2
④ 必修・選択の別	必修	⑤ 時間数	16
⑦ 担当教員(代表)	野村 種明	⑧ 実務経験	
⑨ 評価基準	定期試験を各100点満点として実施し、60点以上を合格とする。		
⑩ 授業の目的・目標			
<p>交通工学で取り扱う分野は範囲が広く、道路工学のほかに、鉄道工学、運輸工学そして交通計画等が含まれる。交通体系の中で、人々の社会・経済活動に交通が深く関係していることを理解し、今日生じている道路交通問題を工学的に把握し、交通が環境に与える影響及びその影響の評価手法を学んだ上で、交通システム全体の中での道路交通の役割と機能を理解させる。</p>			
⑪ 授業の概要			
<p>交通システム全体の中での道路交通の役割と機能を知り、道路構造令等を用いて技術を修得する。</p>			
⑫ 授業内容・授業計画			
1 ~	1 時間目	道路総論・調査および計画、交通流、幾何構造	
2 ~	3 時間目	道路付属施設、道路の横断面の構造、地盤および盛土・切土	
4 ~	5 時間目	排水および浸食・凍土、舗装の厚さの設計	
6 ~	7 時間目	路床および路盤、歴青系舗装	
8 ~	9 時間目	橋コンクリート舗装、ブロック舗装	
10 ~	11 時間目	鉄道総論・調査および計画、交通流、幾何構造	
12 ~	13 時間目	鉄道付属施設、横断面の構造	
14 ~	15 時間目	路床および道床	
16 ~	16 時間目	安全施設	
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
⑬ その他	教科書	1級土木施工第1次検定徹底図解テキスト &問題集	出版社： ナツメ社 著者： 田村正隆
	教材	配布資料	
備考			科目コード 10021

授業計画 (シラバス)

【2025年度入学生対象】

東海工業専門学校金山校

① 科目名	環境河海工学		
② 対象学科	工業専門課程 土木工学科	③ 履修学年	2
④ 必修・選択の別	必修	⑤ 時間数	32
		⑥ 授業形態	講義
⑦ 担当教員(代表)	田口 朗	⑧ 実務経験	施工実務経験者
⑨ 評価基準	定期試験を各100点満点として実施し、60点以上を合格とする。		
⑩ 授業の目的・目標			
<p>水の流れの実際と私たちの生活との関わり合いについて知り、地球上の水の循環や分布に関する水文学、治水計画を主たる内容とする河川計画、また治水に必要な河川構造物等を説明し理解させる。 港湾の意義、港湾の行政・管理、港湾の計画、海の波や海岸漂砂、港湾構造物等を説明し理解させる。</p>			
⑪ 授業の概要			
<p>一般河川及び河川工事の概要等を河川工学の基礎的理論と施工事例を交えて修得させる。 港湾の概要、計画、工事等についての基礎的理論に施工事例を交えて修得する。</p>			
⑫ 授業内容・授業計画			
1 ~ 2 時間目	ガイダンスと河川総説		
3 ~ 6 時間目	河川の流域、流路、水位		
7 ~ 10 時間目	流速、流量、洪水、水文学		
11 ~ 14 時間目	河川工事の概説、高水工事		
15 ~ 18 時間目	低水工事、砂防工事		
19 ~ 22 時間目	港湾概説		
23 ~ 26 時間目	港湾工事		
27 ~ 29 時間目	2級土木施工管理技士問題解説 (河川)		
30 ~ 32 時間目	2級土木施工管理技士問題解説 (港湾)		
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
⑬ その他	教科書	河川工学入門	出版社： 森北出版
			著者：
	教材	配布資料	
備考			科目コード 10022

授業計画 (シラバス)

【2025年度入学生対象】

東海工業専門学校金山校

① 科目名	都市計画		
② 対象学科	工業専門課程 土木工学科	③ 履修学年	2
④ 必修・選択の別	必修	⑤ 時間数	8
⑦ 担当教員(代表)	梅田 忠	⑧ 実務経験	
⑨ 評価基準	定期試験を各100点満点として実施し、60点以上を合格とする。		
⑩ 授業の目的・目標			
日本の都市計画の最も基本的な内容、及び今後のまちづくりを考える際に必要な基本的ことがらについて、都市計画の概略、現状・課題を考え、用途地域制、市街地再開発事業、土地区画整理事業、地区計画、居住地の計画、公園計画など都市計画の基本を理解させる。			
⑪ 授業の概要			
都市計画は土木工学・建築学・造園学などの工学や技術のみでなく、人間生態学、社会学、法学・経済学など多くの分野を総合する総合科学である。それらの分野の中で土木工学の観点から工学的にまた技術的に都市について修得する。			
⑫ 授業内容・授業計画			
1 ~	1 時間目	地域計画・都市の成長	
2 ~	2 時間目	都市計画のたて方	
3 ~	3 時間目	土地利用計画・交通施設計画	
4 ~	4 時間目	都市施設	
5 ~	5 時間目	都市の再開発・新都市の開発	
6 ~	6 時間目	公害防止と環境整備	
7 ~	7 時間目	景観・緑地・公園	
8 ~	8 時間目	計画のシステム化	
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
⑬ その他	教科書	1級土木施工第1次検定徹底図解テキスト &問題集	出版社： ナツメ社 著者： 田村正隆
	教材	配布資料	
備考			科目コード 10023

授業計画 (シラバス)

【2025年度入学生対象】

東海工業専門学校金山校

① 科目名	工事管理				
② 対象学科	工業専門課程 土木工学科	③ 履修学年	2		
④ 必修・選択の別	必修	⑤ 時間数	80	⑥ 授業形態	講義
⑦ 担当教員(代表)	堀場 敏光	⑧ 実務経験	施工実務経験者		
⑨ 評価基準	定期試験を各100点満点として実施し、60点以上を合格とする。				
⑩ 授業の目的・目標					
工事管理の基礎を学び、4大管理機能を理解し円滑で高品質な建設工事を行える能力を身につけ、土木施工管理技士に合格できる知識を理解させる。					
⑪ 授業の概要					
土木構造物を造るにあたり、工事管理の柱である「工程管理（速く）」「品質管理（良く）」「原価管理（安く）」「安全管理（安全に）」の基礎的知識を修得する。					
⑫ 授業内容・授業計画					
1 ~ 5 時間目	施工計画と管理目的および手法				
6 ~ 10 時間目	土工計画と土積曲線の目的・手法				
11 ~ 15 時間目	工程管理および工程図表				
16 ~ 20 時間目	ネットワーク工程表の作成と演習				
21 ~ 25 時間目	日程計算と日程短縮				
26 ~ 30 時間目	CPMによる日程短縮				
31 ~ 35 時間目	進捗管理および配員計画				
36 ~ 40 時間目	品質管理の目的とQC手法				
41 ~ 45 時間目	安全管理の目的と安全対策				
46 ~ 50 時間目	積算と原価管理				
51 ~ 55 時間目	設計積算と実行予算				
56 ~ 60 時間目	積算演習				
61 ~ 80 時間目	総合演習				
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
⑬ その他	教科書	1級土木施工第1次検定徹底図解テキスト &問題集	出版社： ナツメ社	著者： 田村正隆	
	教材	配布資料			
備考				科目コード	10024

授業計画 (シラバス)

【2025年度入学生対象】

東海工業専門学校金山校

① 科目名	情報処理・演習		
② 対象学科	工業専門課程 土木工学科	③ 履修学年	2
④ 必修・選択の別	必修	⑤ 時間数	32
⑦ 担当教員(代表)	桑野 雅裕	⑧ 実務経験	
⑨ 評価基準	提出課題を各100点満点として実施し、60点以上を合格とする。		
⑩ 授業の目的・目標			
ワープロ、表計算等のパソコンのリテラシーの習得を目指す。ブラウザや電子メールの使い方、インターネット等の知識をも修得し、土木技術者として業務に必要なパソコン操作を総括的に行う必要性を理解させる。			
⑪ 授業の概要			
コンピュータシステム、アプリケーションソフトの基礎と活用などコンピュータの活用能力について修得する。			
⑫ 授業内容・授業計画			
1 ~ 6 時間目	Word操作方法 (基礎編)		
7 ~ 12 時間目	Word操作方法 (応用編)		
13 ~ 18 時間目	Excel操作方法 (基礎編)		
19 ~ 24 時間目	Excel操作方法 (応用編)		
25 ~ 30 時間目	パワーポイント操作方法		
31 ~ 32 時間目	企業実習報告書作成		
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
⑬ その他	教科書	30時間でマスター office2013	出版社： 実教出版
			著者：
	教材	配布資料	
備考			科目コード 10026

授業計画 (シラバス)

【2025年度入学生対象】

東海工業専門学校金山校

① 科目名	メンテナンス工学		
② 対象学科	工業専門課程 土木工学科	③ 履修学年	2
④ 必修・選択の別	必修	⑤ 時間数	16
⑦ 担当教員(代表)	小山 勉	⑥ 授業形態	講義
⑧ 実務経験	施工実務経験者		
⑨ 評価基準	定期試験を各100点満点として実施し、60点以上を合格とする。		
⑩ 授業の目的・目標			
重要な社会資本である構造物（鋼構造、コンクリート構造）を適切に維持管理して長期間安全に使用するための方策・技術についての基礎知識を身につける。			
⑪ 授業の概要			
維持管理の現状や基本的考え方、劣化機構、点検・診断方法、評価・判定方法、補修・補強方法など維持管理の基本概念を習得する。			
⑫ 授業内容・授業計画			
1 ~	1 時間目	メンテナンスとは	
2 ~	3 時間目	維持管理とメンテナンスの重要性	
4 ~	4 時間目	コンクリートの劣化	
5 ~	5 時間目	コンクリートの塩害・中性化・凍害・ASR	
6 ~	6 時間目	鋼構造物の特徴及びメンテナンス	
7 ~	8 時間目	疲労損傷・腐食損傷	
9 ~	9 時間目	点検の種類・方法	
10 ~	10 時間目	診断結果に基づく評価・判定	
11 ~	12 時間目	健全度評価	
13 ~	14 時間目	補修及び補強技術	
15 ~	16 時間目	予防保全・事後保全とライフサイクルコスト	
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
⑬ その他	教科書	図設 わかるメンテナンス	出版社： 学芸出版社
	教材	配布資料	著者：
備考			科目コード 10027

授業計画 (シラバス)

【2025年度入学生対象】

東海工業専門学校金山校

① 科目名	建設演習																																																		
② 対象学科	工業専門課程 土木工学科	③ 履修学年	2																																																
④ 必修・選択の別	必修	⑤ 時間数	176																																																
⑦ 担当教員(代表)	桑野 雅裕	⑧ 実務経験																																																	
⑨ 評価基準	提出課題を各100点満点として実施し、60点以上を合格とする。																																																		
⑩ 授業の目的・目標	土木施工管理技士試験の既出問題を各分野別体系的に整理し、例題・類題・練習問題といったレベル分けをして無理なく理解させる。																																																		
⑪ 授業の概要	土木施工管理技士の試験問題を参考に総復習し、土木施工技術者として必要な知識を修得する。																																																		
⑫ 授業内容・授業計画	<table border="1"> <tr><td>1 ~ 2 時間目</td><td>1級土木施工管理技士検定一次検定について</td></tr> <tr><td>3 ~ 7 時間目</td><td>土工・コンクリート・基礎工・建設機械</td></tr> <tr><td>8 ~ 12 時間目</td><td>施工計画・工程管理・安全管理・品質管理</td></tr> <tr><td>13 ~ 17 時間目</td><td>法規・専門土木</td></tr> <tr><td>18 ~ 22 時間目</td><td>積算・設計図作成</td></tr> <tr><td>23 ~ 27 時間目</td><td>使用機械の検討</td></tr> <tr><td>28 ~ 32 時間目</td><td>見積・施工計画</td></tr> <tr><td>33 ~ 44 時間目</td><td>土量配分計画・点高法による土量計算・平均断面法による土量計算</td></tr> <tr><td>45 ~ 56 時間目</td><td>ブロック積擁壁の施工手順・ブロック積擁壁の規格・法面展開図</td></tr> <tr><td>57 ~ 68 時間目</td><td>法面展開図CAD・ブロック積type別断面図CAD</td></tr> <tr><td>69 ~ 80 時間目</td><td>土運搬計画概略図 CAD (排水計画平面図・U型側溝・集水柵)</td></tr> <tr><td>81 ~ 92 時間目</td><td>建設機械作業能力・使用機械の選定・ダイヤグラムの検討</td></tr> <tr><td>93 ~ 104 時間目</td><td>排水計画 (解説・工事数量算出)・歩掛り解説</td></tr> <tr><td>105 ~ 116 時間目</td><td>工事数量一覧表・労務単価一覧・単価表の作成</td></tr> <tr><td>117 ~ 128 時間目</td><td>実稼働日数と暦日数の計算・共通仮設費</td></tr> <tr><td>129 ~ 140 時間目</td><td>内訳集計表・間接工事費 工事費決定</td></tr> <tr><td>141 ~ 152 時間目</td><td>暦日計算・バーチャート作成</td></tr> <tr><td>153 ~ 164 時間目</td><td>ネットワーク工程表・出来高累計曲線 研究発表内容の決定</td></tr> <tr><td>165 ~ 176 時間目</td><td>施工計画書まとめ</td></tr> <tr><td>~ 時間目</td><td></td></tr> <tr><td>~ 時間目</td><td></td></tr> <tr><td>~ 時間目</td><td></td></tr> <tr><td>~ 時間目</td><td></td></tr> <tr><td>~ 時間目</td><td></td></tr> </table>			1 ~ 2 時間目	1級土木施工管理技士検定一次検定について	3 ~ 7 時間目	土工・コンクリート・基礎工・建設機械	8 ~ 12 時間目	施工計画・工程管理・安全管理・品質管理	13 ~ 17 時間目	法規・専門土木	18 ~ 22 時間目	積算・設計図作成	23 ~ 27 時間目	使用機械の検討	28 ~ 32 時間目	見積・施工計画	33 ~ 44 時間目	土量配分計画・点高法による土量計算・平均断面法による土量計算	45 ~ 56 時間目	ブロック積擁壁の施工手順・ブロック積擁壁の規格・法面展開図	57 ~ 68 時間目	法面展開図CAD・ブロック積type別断面図CAD	69 ~ 80 時間目	土運搬計画概略図 CAD (排水計画平面図・U型側溝・集水柵)	81 ~ 92 時間目	建設機械作業能力・使用機械の選定・ダイヤグラムの検討	93 ~ 104 時間目	排水計画 (解説・工事数量算出)・歩掛り解説	105 ~ 116 時間目	工事数量一覧表・労務単価一覧・単価表の作成	117 ~ 128 時間目	実稼働日数と暦日数の計算・共通仮設費	129 ~ 140 時間目	内訳集計表・間接工事費 工事費決定	141 ~ 152 時間目	暦日計算・バーチャート作成	153 ~ 164 時間目	ネットワーク工程表・出来高累計曲線 研究発表内容の決定	165 ~ 176 時間目	施工計画書まとめ	~ 時間目		~ 時間目		~ 時間目		~ 時間目		~ 時間目	
1 ~ 2 時間目	1級土木施工管理技士検定一次検定について																																																		
3 ~ 7 時間目	土工・コンクリート・基礎工・建設機械																																																		
8 ~ 12 時間目	施工計画・工程管理・安全管理・品質管理																																																		
13 ~ 17 時間目	法規・専門土木																																																		
18 ~ 22 時間目	積算・設計図作成																																																		
23 ~ 27 時間目	使用機械の検討																																																		
28 ~ 32 時間目	見積・施工計画																																																		
33 ~ 44 時間目	土量配分計画・点高法による土量計算・平均断面法による土量計算																																																		
45 ~ 56 時間目	ブロック積擁壁の施工手順・ブロック積擁壁の規格・法面展開図																																																		
57 ~ 68 時間目	法面展開図CAD・ブロック積type別断面図CAD																																																		
69 ~ 80 時間目	土運搬計画概略図 CAD (排水計画平面図・U型側溝・集水柵)																																																		
81 ~ 92 時間目	建設機械作業能力・使用機械の選定・ダイヤグラムの検討																																																		
93 ~ 104 時間目	排水計画 (解説・工事数量算出)・歩掛り解説																																																		
105 ~ 116 時間目	工事数量一覧表・労務単価一覧・単価表の作成																																																		
117 ~ 128 時間目	実稼働日数と暦日数の計算・共通仮設費																																																		
129 ~ 140 時間目	内訳集計表・間接工事費 工事費決定																																																		
141 ~ 152 時間目	暦日計算・バーチャート作成																																																		
153 ~ 164 時間目	ネットワーク工程表・出来高累計曲線 研究発表内容の決定																																																		
165 ~ 176 時間目	施工計画書まとめ																																																		
~ 時間目																																																			
~ 時間目																																																			
~ 時間目																																																			
~ 時間目																																																			
~ 時間目																																																			
⑬ その他	教科書	1級土木施工第1次検定徹底図解テキスト & 問題集	出版社： ナツメ社 著者： 田村正隆																																																
	教材	配布資料																																																	
備考		科目コード	10029																																																

授業計画 (シラバス)

【2025年度入学生対象】

東海工業専門学校金山校

① 科目名	建築設備		
② 対象学科	工業専門課程 土木工学科	③ 履修学年	2
④ 必修・選択の別	必修	⑤ 時間数	16
⑦ 担当教員(代表)	田口 朗	⑥ 授業形態	講義
⑧ 実務経験	施工実務経験者		
⑨ 評価基準	定期試験を各100点満点として実施し、60点以上を合格とする。		
⑩ 授業の目的・目標			
<p>建築設備は、人が内部に入って利用する建物（施設など）や乗物などに取り付けられている機器類であるが、故障などの際には部分的（部品）に交換したり修理したりできるようになっている場合がほとんどである。それらの建築設備の概要を理解させる。</p>			
⑪ 授業の概要			
2級管工事施工管理技士（学科試験）受験のための知識を修得する。			
⑫ 授業内容・授業計画			
1 ～ 4 時間目	空気調和設備		
5 ～ 8 時間目	給排水衛生設備		
9 ～ 12 時間目	電気設備		
13 ～ 16 時間目	設備に関わる部分・施工管理		
～ 時間目			
～ 時間目			
～ 時間目			
～ 時間目			
～ 時間目			
～ 時間目			
～ 時間目			
～ 時間目			
～ 時間目			
～ 時間目			
～ 時間目			
～ 時間目			
～ 時間目			
～ 時間目			
～ 時間目			
～ 時間目			
～ 時間目			
～ 時間目			
～ 時間目			
～ 時間目			
～ 時間目			
～ 時間目			
～ 時間目			
⑬ その他	教科書	これだけマスター 2級管工事施工管理技士試験	出版社： オーム社 著者： 山田信亨
	教材	配布資料	
備考			科目コード 10031

授業計画 (シラバス)

【2025年度入学生対象】

東海工業専門学校金山校

① 科目名	衛生工学		
② 対象学科	工業専門課程 土木工学科	③ 履修学年	1
④ 必修・選択の別	必修	⑤ 時間数	32
⑦ 担当教員(代表)	玉田 隆作	⑥ 授業形態	講義
⑧ 実務経験	施工実務経験者		
⑨ 評価基準	定期試験を各100点満点として実施し、60点以上を合格とする。		
⑩ 授業の目的・目標			
都市基盤である上水道が、どのような考え方にに基づき作られているのかを学ぶ。生活の安全を図る上で重要な施設である上水道、下水道システムの目的、基本的な構成および各施設の働きについてを理解させる。			
⑪ 授業の概要			
上水道と下水道について勉強することにより、環境保全に配慮した設計や施工技術を修得する。			
⑫ 授業内容・授業計画			
1 ~ 2 時間目	概論		
3 ~ 5 時間目	上水道基本計画		
6 ~ 8 時間目	上水道の各施設		
9 ~ 11 時間目	浄水の方法と構成		
12 ~ 14 時間目	配水施設の設計		
15 ~ 17 時間目	下水道法と基本計画		
18 ~ 20 時間目	計画雨水量の算定		
21 ~ 23 時間目	下水管きょ断面の設計		
24 ~ 26 時間目	管きょの基礎工		
27 ~ 29 時間目	下水道施設の設計		
30 ~ 32 時間目	上下水道工学演習		
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
⑬ その他	教科書	衛生工学 上水道と下水道	出版社： 理工図書
	教材	配布資料	著者：
備考			科目コード 10032

授業計画（シラバス）

【2025年度入学生対象】

東海工業専門学校金山校

① 科目名	実験			
② 対象学科	工業専門課程 土木工学科		③ 履修学年	1
④ 必修・選択の別	必修	⑤ 時間数	64	⑥ 授業形態
⑦ 担当教員(代表)	中村 央基	⑧ 実務経験	施工実務経験者	
⑨ 評価基準	提出課題を各100点満点として実施し、60点以上を合格とする。			
⑩ 授業の目的・目標				
各教科目の内容を、より深く学ばせるために実技を行なう。1年次は特に土質と材料の試験を中心に理解させる。				
⑪ 授業の概要				
土質・材料・水質・環境等の各種試験について修得する。				
⑫ 授業内容・授業計画				
1 ～ 6	時間目	ガイダンス・計測実習		
6 ～ 12	時間目	試験土の採取方法、土粒子の単位体積重量測定		
13 ～ 18	時間目	粒度試験、土粒子の密度試験		
19 ～ 24	時間目	土の液性限界試験、土の塑性限界試験、土の収縮限界試験		
25 ～ 30	時間目	土の締固め試験		
31 ～ 36	時間目	土のCBR試験、(地盤の平板載荷試験)		
37 ～ 42	時間目	土の一軸圧縮試験、土の三軸圧縮試験		
43 ～ 48	時間目	水質調査・騒音測定		
49 ～ 54	時間目	セメントの凝結・強さ試験		
55 ～ 60	時間目	鉄筋引張り試験		
61 ～ 64	時間目	構造力学関連の支点反力など試験		
～	時間目			
～	時間目			
～	時間目			
～	時間目			
～	時間目			
～	時間目			
～	時間目			
～	時間目			
～	時間目			
～	時間目			
～	時間目			
～	時間目			
～	時間目			
～	時間目			
～	時間目			
⑬ その他	教科書	土質試験 基本と手引き	出版社：	地盤工学会
			著者：	
	教材	配布資料		
備考			科目コード	10034

授業計画 (シラバス)

【2025年度入学生対象】

東海工業専門学校金山校

① 科目名	実習				
② 対象学科	工業専門課程 土木工学科	③ 履修学年	1		
④ 必修・選択の別	必修	⑤ 時間数	64	⑥ 授業形態	実習
⑦ 担当教員(代表)	中村 央基	⑧ 実務経験	施工実務経験者		
⑨ 評価基準	提出課題を各100点満点として実施し、60点以上を合格とする。				
⑩ 授業の目的・目標					
<p>測量関連科目の内容を受け、測量機器の基本的な操作方法と、これらを用いた測量結果を評価する手法ならびに、測量結果を具体的に利用する方法を理解させる。</p>					
⑪ 授業の概要					
<p>測量の基本動作、各種測量機器の取り扱い、トラバース測量、水準測量、地形測量、応用測量等の建設作業現場における測量作業技術の習得並びに計算整理を修得する。</p>					
⑫ 授業内容・授業計画					
1 ~ 6 時間目	ガイダンス				
6 ~ 12 時間目	機器取り扱い (トランシット)				
13 ~ 18 時間目	機器取り扱い (トランシット)				
19 ~ 24 時間目	機器取り扱い (レベル)				
25 ~ 30 時間目	機器取り扱い (レベル)				
31 ~ 36 時間目	多角測量 (閉合トラバース)				
37 ~ 42 時間目	多角測量 (閉合トラバース)				
43 ~ 48 時間目	多角測量 (閉合トラバース)				
49 ~ 54 時間目	水準測量				
55 ~ 60 時間目	水準測量				
61 ~ 64 時間目	GNSS測量				
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
⑬ その他	教科書	出版社：			
	教材	配布資料		著者：	
備考				科目コード	10036

授業計画 (シラバス)

【2025年度入学生対象】

東海工業専門学校金山校

① 科目名	実習		
② 対象学科	工業専門課程 土木工学科	③ 履修学年	2
④ 必修・選択の別	必修	⑤ 時間数	48
⑦ 担当教員(代表)	桑野 雅裕	⑧ 実務経験	
⑨ 評価基準	提出課題を各100点満点として実施し、60点以上を合格とする。		
⑩ 授業の目的・目標			
<p>工事現場における測量、丁張、図面等の重要性を理解し、実際の中心線測量、縦横断測量、丁張から図面の作成、図面から面積、体積、土量の計算ができ、土積図作成まで理解させる。</p>			
⑪ 授業の概要			
<p>工事測量、丁張り等、建設作業現場における広範囲な測量作業技術について修得する。</p>			
⑫ 授業内容・授業計画			
1 ~ 6 時間目	応用測量 (単曲線設置、点高法による土量計算)		
7 ~ 12 時間目	道路設計 (平面線形)		
13 ~ 18 時間目	道路設計 (縦断面図作成)		
19 ~ 24 時間目	道路設計 (横断面図作成)		
25 ~ 30 時間目	丁張り実習の説明		
31 ~ 36 時間目	丁張り実習		
37 ~ 42 時間目	GNSS測量・多角測量 (任意多角方式)・水準測量		
43 ~ 48 時間目	T S 地形測量		
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
⑬ その他	教科書	出版社：	
		著者：	
	教材	配布資料	
備考		科目コード	10037

授業計画 (シラバス)

【2025年度入学生対象】

東海工業専門学校金山校

① 科目名	製図・設計・CAD				
② 対象学科	工業専門課程 土木工学科	③ 履修学年	1		
④ 必修・選択の別	必修	⑤ 時間数	64	⑥ 授業形態	実習
⑦ 担当教員(代表)	山西 孝二	⑧ 実務経験	設計実務経験者		
⑨ 評価基準	提出課題を各100点満点として実施し、60点以上を合格とする。				
⑩ 授業の目的・目標					
土木構造物の中で代表的とされるコンクリート構造に関する製図を手書きで行うことにより、規格に則した製図および読図の技術、土木構造物の設計の概念や流れ、さらに構造や設計基準の根拠を理解させる。					
⑪ 授業の概要					
作図の基本からコンクリート構造物、道路、下水道等に関する図面の作成・解読等、建設作業現場における製図関連作業を修得させる。 CADの基本操作を修得させ、製図課題の図面をCADで作図させる。					
⑫ 授業内容・授業計画					
1 ~ 4 時間目	ガイダンス・製図用具の取り扱い・線の練習				
5 ~ 10 時間目	構造図1				
11 ~ 18 時間目	CAD基本操作説明				
19 ~ 24 時間目	橋台構造図				
25 ~ 32 時間目	CAD作図				
33 ~ 38 時間目	L型擁壁構造図				
39 ~ 45 時間目	CAD作図				
46 ~ 51 時間目	道路標準断面図				
52 ~ 64 時間目	CAD作図				
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
⑬ その他	教科書	だれでもできるAutoCADLT 土木編	出版社： エクスナレッジ		
	教材	配布資料	著者：		
備考				科目コード	10038

授業計画 (シラバス)

【2025年度入学生対象】

東海工業専門学校金山校

① 科目名	キャリア演習 (HR)		
② 対象学科	工業専門課程 土木工学科	③ 履修学年	1
④ 必修・選択の別	必修	⑤ 時間数	32
		⑥ 授業形態	実習
⑦ 担当教員(代表)	中村 央基	⑧ 実務経験	施工実務経験者
⑨ 評価基準	提出課題を各100点満点として実施し、60点以上を合格とする。		
⑩ 授業の目的・目標			
<p>「社会から喜ばれる知識と技術をもち歓迎される人材を兼ね備えた人材を育成する」という建学の精神に基づき、自分を見つめ直し、集団の一員として社会と繋がりが持てるような一般常識や基礎的な学力を身につけ、2年時に主体的に就職活動ができる能力の育成することを目的とする。</p>			
⑪ 授業の概要			
<p>サンクスドリルを有効的に活用し、「社会常識 (一般常識)」や「基礎的な学力 (SPI試験対策など)」を効率よく身に付ける。</p>			
⑫ 授業内容・授業計画			
1 ~	5 時間目	ベーシックコース (数学)	
6 ~	10 時間目	ベーシックコース (国語)	
11 ~	15 時間目	ステップアップコース (数学)	
16 ~	20 時間目	ステップアップコース (国語)	
21 ~	25 時間目	SPI対策コース	
26 ~	32 時間目	進路指導・履歴書指導	
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
~	時間目		
⑬ その他	教科書	サンクスドリル	出版社：
			著者：
	教材	配布資料	
備考		科目コード	10040

授業計画 (シラバス)

【2025年度入学生対象】

東海工業専門学校金山校

① 科目名	キャリア演習 (HR)		
② 対象学科	工業専門課程 土木工学科	③ 履修学年	2
④ 必修・選択の別	必修	⑤ 時間数	32
⑦ 担当教員(代表)	桑野 雅裕	⑧ 実務経験	
⑨ 評価基準	提出課題を各100点満点として実施し、60点以上を合格とする。		
⑩ 授業の目的・目標			
<p>「社会から喜ばれる知識と技術をもち歓迎される人材を兼ね備えた人材を育成する」という建学の精神に基づき、学生の職業観及び職業に関する知識・技能を涵養し、主体的に就職活動ができる能力の育成することを目的とする。</p>			
⑪ 授業の概要			
<p>社会人になる心構え、自分自身の適性と職種の選定 (企業研究)、実際の就職活動、入社試験対策、内定後の過ごし方で、きめ細やかに指導する。</p>			
⑫ 授業内容・授業計画			
1 ~ 3 時間目	職業観と社会人になる心構え		
4 ~ 6 時間目	業種と職種		
7 ~ 9 時間目	就職活動		
10 ~ 12 時間目	企業説明会		
13 ~ 15 時間目	会社訪問		
16 ~ 18 時間目	入社試験		
19 ~ 21 時間目	履歴書		
22 ~ 24 時間目	応募書類の準備と提出		
25 ~ 27 時間目	面接試験		
28 ~ 30 時間目	作文試験		
31 ~ 32 時間目	内定から入社まで		
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
~ 時間目			
⑬ その他	教科書	マイロード21	出版社： 実教出版
			著者： 就職指導研究会
	教材	配布資料	
備考			科目コード 10041

